

【その他の事業(その他本法人の目的達成に必要な事業)】

【他 1】 高度情報化の推進・支援

(1) 情報化投資額の点検・評価の推進

私立大学における教育研究の情報化投資額の全体を把握するため、2023 年度(令和 5 年度)に支出した物件費(設備関係費、ソフトウェア、データベース関係費、外部データセンター、クラウド等の利用経費、工事関係費、設備(施設)関連保守・管理関係費、修繕費、通信回線費・利用料、消耗品費、光熱水費、施設関係費)の調査を 2024 年(令和 6 年)6 月に実施し、10 月中旬までに回答があった 117 大学、28 短期大学の回答を集計し、10 月 31 日開催の「2024 年度教育改革事務部門管理者会議」にて報告するとともに、11 月に「令和 5 年度私立大学情報化投資額調査集計結果」として加盟校に送付した。なお、調査票及び調査結果は、巻末の 2024 年度事業報告書の附属明細書【2-8】を参照されたい。以下に調査結果の概要を報告する。

令和 5 年度度私立大学情報化投資額調査集計結果の概要

- ① 令和 5 年度加盟大学の教育研究用の情報化投資額は、中央値で大学が 1 校当たり 3 億 2,834 万円で対前年 6.7 ポイントの増、短期大学が 1 校当たり 1,384 万円で対前年 16.1 ポイント減となっている。
- ② 学生 1 人当りの教育・研究経費における投資額も同様に、中央値で大学が 7.6 万円と対前年 13.4 ポイントの増、短期大学が 6.1 万円で対前年 1.6 ポイントの増となっている。

令和5年度 大学規模別教育研究部門の情報化投資額

(単位: 万円)

(単位: 万円)	1大学当り 中央値		学生 1 人当り 中央値	
	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
Aグループ 入学定員3,000人以上(複数学部有)	236,443	266,582 ↗	7.6	7.3 ↘
Bグループ 入学定員2,000人以上3,000人未満(複数学部有)	82,659	89,502 ↗	7.6	8.4 ↗
Cグループ 入学定員2,000人未満(複数学部・自然科学系学部有)	30,276	39,742 ↗	7.0	8.3 ↗
Dグループ 入学定員2,000人未満(複数学部・自然科学系学部無)	17,042	16,652 ↘	4.9	5.5 ↗
Eグループ 自然科学系・医・歯・薬系単科大学	40,346	45,420 ↗	10.1	13.9 ↗
Fグループ 社会科学系・人文科学系・その他系単科大学	18,633	19,065 ↗	7.3	7.7 ↗
大学全体	30,762	32,834 ↗	6.7	7.6 ↗
短期大学全体	1,650	1,384 ↘	6.0	6.1 ↗

- ③ クラウドは、大学の 93%、短期大学の 76%が利用しており、利用経費は中央値で大学 1,499 万円と対前年 57 ポイントの増、短期大学 39 万円で対前年 57.3 ポイントの減となっている。なお、1,000 万円以上の大学は 65 校(前年 65 校)、1 億円以上は 10 校(前年 8 校)、最大で 5.2 億円となっている。短期大学では、500 万円以上が 1 校(前年 0 校)、最大は 603 万円となっている。
- ④ クラウド経費が情報化投資額に占める割合は、中央値で大学 3.2%、短期大学で 3.3%となっている。特に大学では A グループ(大規模大学)が 4.6%と最も高く、前年度より 1.3 ポイント増となっている。
- ⑤ 単純加算平均による費目別経費の増減は、大学で工事関係費、光熱水費以外は全て増加している。短期大学では、外部データセンター等経費、工事関係費、消耗品費、光熱水費、その他以外は全て減少している。

(2) 情報通信技術活用に伴う相談・助言

加盟校の依頼により、学修者本位の教育への転換、学びの質向上に向けた ICT 活用授業の戦略と補助金による情報環境整備の在り方など、依頼先の大学に助言した。

(3) 大学、企業、地域社会との連携を推進する拠点校、関係機関への支援

日本オープンオンライン教育推進協議会(JMOOC)に役員として参画し、組織の維持・発展を支援した。

以上の取組みをもって、高度情報化の推進・支援の事業は終了した。